

二 管 区

海 洋 速 報



2018年第6号

2018年3月16日
第二管区海上保安本部

観測期間 : 2018年3月2日から2018年3月15日

海 況 : 黒潮

塩屋崎南東約130海里を北東へ流れている。
表面水温は15~20℃となっている。

対馬暖流

鱸作崎西約45海里を北東へ流れている。
表面水温は6~9℃となっている。

津軽暖流

尻屋崎東方への張り出しは、東経141度40分付近である。
表面水温5~7℃となっている。

資料の出所 : 気象庁

水産研究・教育機構
海洋研究開発機構
青森県水産試験場
岩手県水産技術センター
福島県水産試験場
海上保安庁
気象衛星 NOAA

次号発行予定日 : 2018年 3月30日



【問い合わせ先】

第二管区海上保安本部「海の相談室」

〒985-8507 宮城県塩釜市貞山通3-4-海上保安制度創設70周年

TEL 022-363-0111 (内線2511)



海の「もしも」は**118番**

○女川、小名浜の海図水深の基準を変更！

～地盤の隆起に伴い水深が浅くなる恐れがあります～

海上保安庁は、海図水深の基準である最低水面の高さを決定し公表しています。最低水面は、海面の潮が最も引いた時の値で、水深の基準や港湾工事にも使用されています。東北地方太平洋沖地震後、東北地方太平洋側の港湾では、ゆっくりとした地盤の隆起が長期間継続しており、水深も徐々に浅くなる傾向にあります。このため宮城県女川港、福島県小名浜港の2港について最新の潮汐観測データを使用し、最低水面の高さを変更しました。高さの変動量は以下のとおりです。

・女川港 (27cm)

・小名浜港 (18cm)

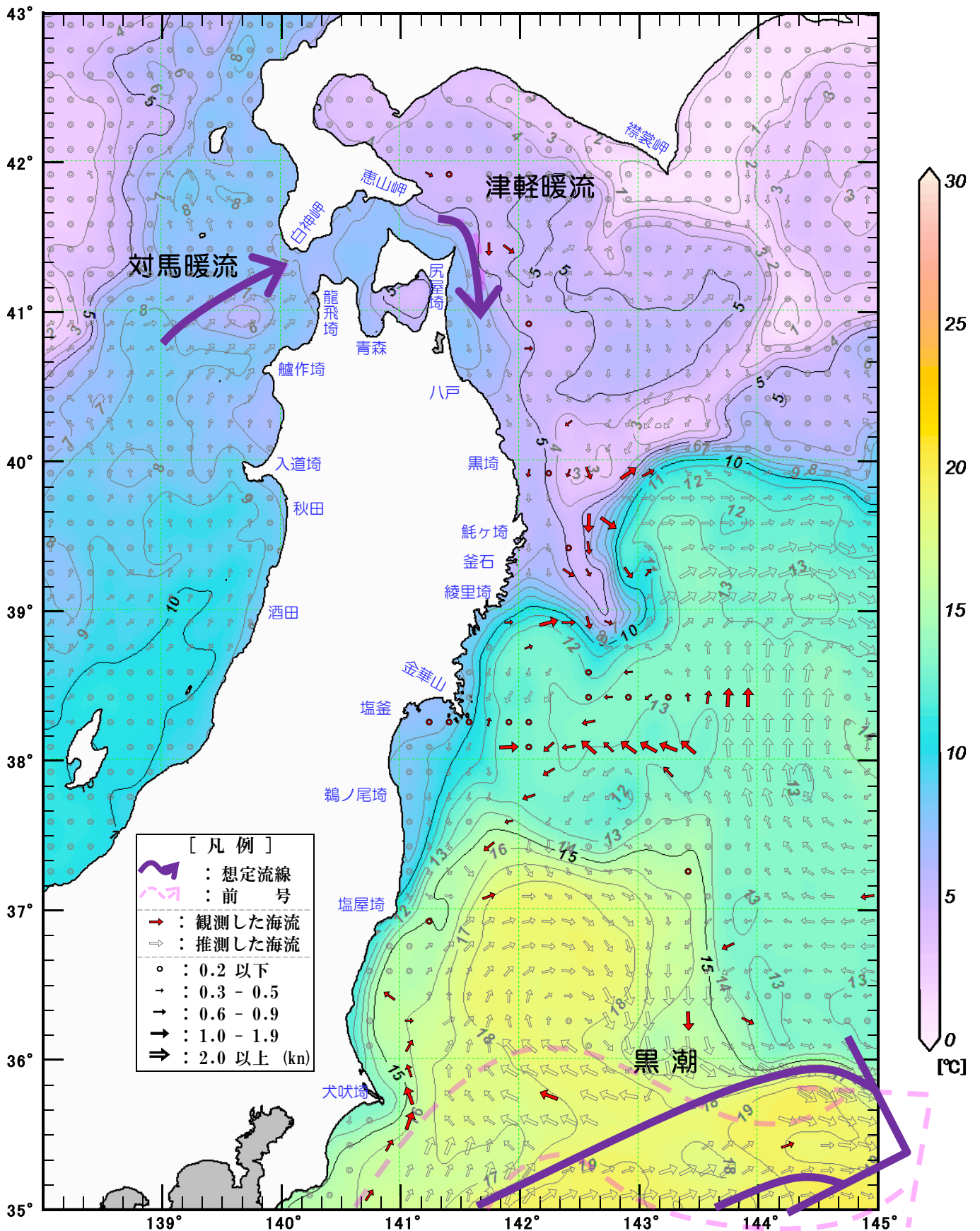
最低水面の高さについては、海上保安庁海洋情報部HPに掲載されています。

ホームページ <http://www1.kaiho.mlit.go.jp>

二管区海洋速報 6号 (2018)

【海流 - 水温図】

観測期間：3/2 - 3/15



※ 水温は気象衛星NOAAから取得したデータを3日間合成（3月11日～3月13日）したもの、に、補完処理を行い描画しています。

※ 気象庁「海洋大循環モデル」日別海流（3月13日）を加工し作成しています。

<http://www.data.ima.go.jp/gmd/kaiyou/shindan/>

二管区海洋速報第6号 (2018)

【100m層水温図】

観測期間：3/2 - 3/15

